

切り抜き画像に影をつけよう

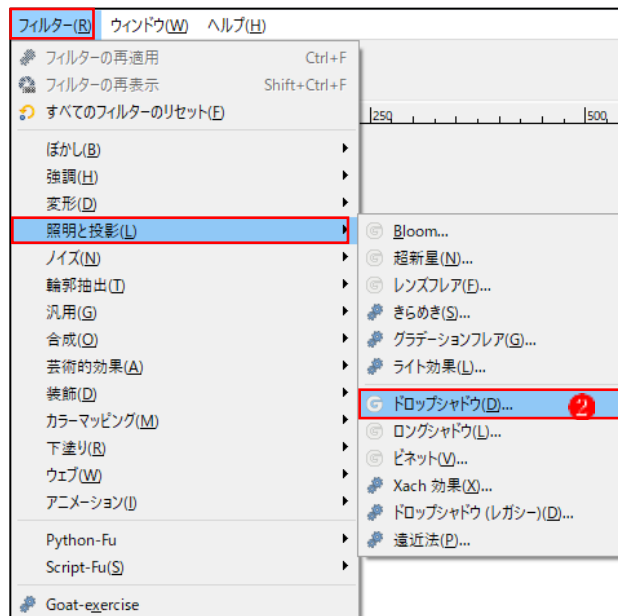
1 [ドロップシャドウ]で影をつける

サンプルデータの女の子のイラストに影をつけます。まずは比較的かんたんな[ドロップシャドウ]を使う方法を紹介합니다。

①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで[キャラ]レイヤーを選択します①。



②[フィルター]メニューの[照明と投影]→[ドロップシャドウ]を選択します②。



③[ドロップシャドウ]ダイアログで影の角度や色、ぼかし具合を設定します③。プレビューを確認しながら各項目を設定し[OK]ボタンをクリックして確定します④。

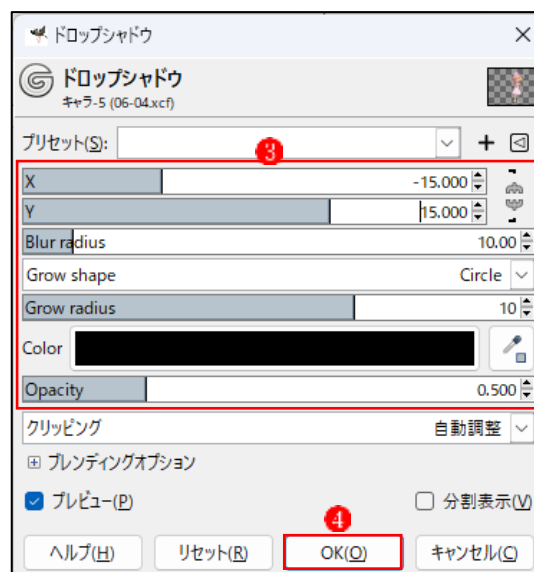
[X] : [-15] [Y] : [15]

[Blur radius] : [10]

[Grow radius] : [10]

[Color] : [黒]

[Opacity] : [0.5]



加工後画像



Step UP [ドロップシャドウ]の設定

[ドロップシャドウ]ダイアログでは、影の濃さ、角度、ぼかし具合などを調整できます。

➤ [X]、[Y]

影の方向を調整します。初期設定では X と Y はリンクされていますが、リンクを解除すると別々に設定できます。

➤ [Blur radius] (ぼかし半径)

影のぼかし具合を調整します。[0]が[ぼけなし]で、数値が大きくなるにつれてぼけ具合が強くなります。

➤ [Color]

影の色を設定します。

➤ [Opacity] (不透明度)

影の不透明度を[0~2]で設定し、1で100%、1以上はぼかし範囲を濃くします。

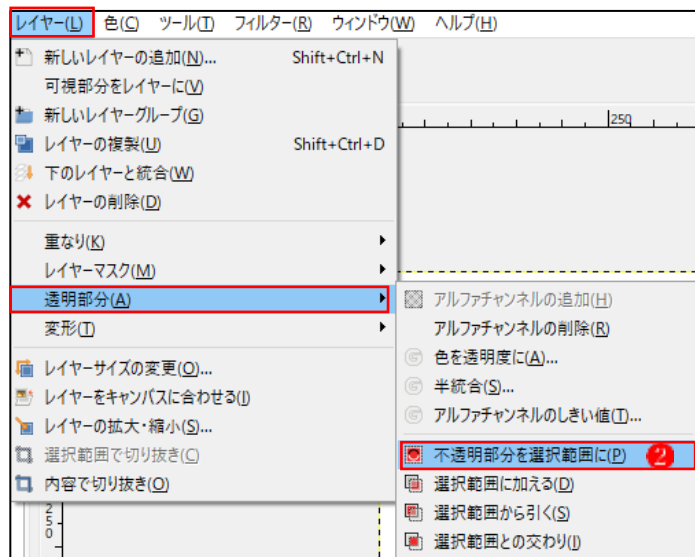
2 立体的な影をつける

ドロップシャドウの影は、背景から浮いているように見える平面的な影ですが、それとは一味違った立体的な影をつけてみます。

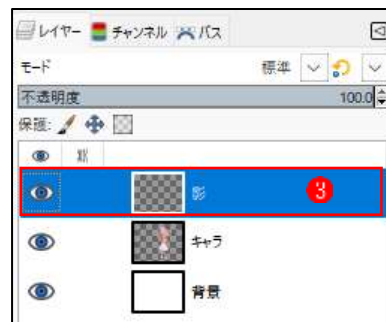
- ① サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで[キャラ]レイヤーを選択します①。



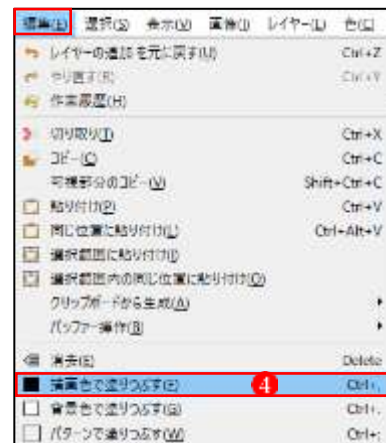
- ② [レイヤー]メニューの[透明部分]→[不透明部分を選択範囲に]をクリックします②。キャラ部分の選択範囲が作成されます。



- ③ [新しいレイヤーの追加]ボタンをクリックして、レイヤー名を[影]とし、塗りつぶしを透明にして、新しいレイヤーを作成します③。



- ④ [描画色]を黒にします。[編集]メニューの[描画色で塗りつぶす]をクリックします④。選択範囲が黒で塗りつぶされます⑤。選択範囲を解除します。



- ⑤ [移動] ツールを使って影の位置を左にずらします⑥。



- ⑥ [レイヤー] ダイアログで [影] レイヤーと [キャラ] レイヤーの上下関係を入れ替えます⑦。 [影] レイヤーの [不透明度] を [50] にします⑧。

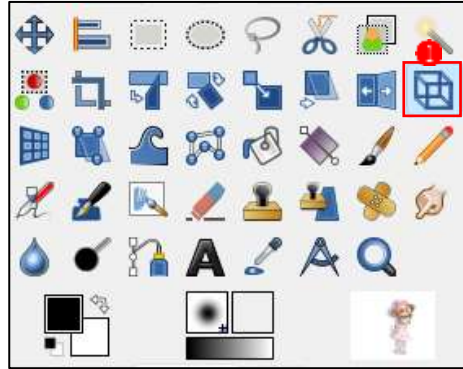


- ⑦ [フィルター] メニューの [ぼかし] → [ガウスぼかし] をクリックします。 [ガウスぼかし] ダイアログで [Size] を [12] にして⑨、 [OK] をクリックします⑩。



3 影の角度や位置を変更する

- ① [影] レイヤーを選択した状態で、
[ツールボックス] の [遠近法] をクリ
ックします ❶。



- ② 画像をクリックすると□のハンドルが表示されます。□❷をドラッグして好みの形に変形し、
❸をドラッグして位置も調整します。[変形] をクリックして確定します❹。これで立体的な影
の完成です❺。

